



11月16日～30日の活動報告

●北陸誘客促進会議

日時：11月15日(月) 15:15-16:15

場所：黒部市宇奈月国際会館 セレネ

当会をはじめ、福井県、石川県、富山県、JR西・東・東海の3社、北陸観光協会の関係者が出席し、北陸誘客促進会議が富山県黒部市にて開催された。

会議では「Japanese Beauty Hokuriku キャンペーン」を2021年12月～2022年3月に共同で実施することが発表された。

また、当会の山下専務理事は、2024年秋の北陸destinationキャンペーン誘致に関して、賛同・支持をJR東日本と東海に要請した。



(担当：神地)

●第63回 西日本経済協議会 要望活動

日時：11月17日(水)

西日本経済協議会は、東京都内で政府・与党に対して、「未来を拓く強靱で活力溢れる地域の創生」を統一テーマとした提言書を提出した。



西日本の6つの経済連合会会長が、松野博一官房長官(写真)、鈴木俊一財務大臣、高市早苗自民党政調会長などに面会した。

金井会長からは、北陸新幹線について、金沢・敦賀間の2023年度末までの確実な開業、敦賀・大阪間の2023年度当初の着工と2030年頃の全線開業、カーボンニュートラルについて、再生可能エネルギーに加えて安定的に大量に電力を供給できる原子力発電の活用を要望した。(担当：高畠)

●谷本石川県知事の次回選挙不出馬について 会長コメント

日時：11月17日(水)

谷本知事におかれましては、27年の長きにわたって県勢発展のために豊富な経験と卓越した行政手腕を発揮され、大きな成果を挙げられました。

特に、北陸新幹線金沢開業、のと里山海道、能越自動車道、金沢外環状道路、金沢港、のと里山空港など、石川県内の陸・海・空の交通インフラ整備に強力なリーダーシップで取り組まれ、北陸の発展にも大いにご尽力いただきました。

これまでのご努力に敬意を表しますとともに、北陸経済連合会への多大なるご指導を頂戴したことに、心からお礼を申し上げます。

●第48回北陸地方経済懇談会(経団連との懇談会)

日時：11月18日(木) 14:00-16:00

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢

出席者：約170名

(会場約120名、オンライン約50名)

(一社)日本経済団体連合会との第48回北陸地方経済懇談会がオンライン配信併用にて、ANAクラウンプラザホテル金沢で開催され、『「スマート・リージョン北陸」に向けた成長戦略～サステナブルな地方創生を目指して～』を基本テーマに意見交換が行われた。

開会挨拶で金井会長は、「北陸近未来ビジョン」や「第五次中期アクションプラン」について説明。今後も①社会基盤整備の促進、②労働生産性の向上、③「ダイバーシティ&インクルージョン」ブランド化の推進について取組んでいくこととし、経団連との意見交換に大きな期待を示した。

続いて経団連十倉会長は、新型コロナ関連で取りまとめた各種提言を紹介。あわせて、昨年公表した「新成長戦略」に沿って、DX、GXの推進等をは

はじめとする「持続可能な資本主義」の実現に総力を挙げていくことについて述べた。

懇談会では、①「社会基盤整備の促進」、②「労働生産性の向上と成長」③「ダイバーシティ&インクルージョンの推進」のテーマのもと、経団連役員との活発な意見交換が行われた。

その後開かれた経団連との共同記者会見では、金井会長は、北陸新幹線をはじめとした社会基盤の整備促進の重要性、地方創生に向けた取り組み等について述べた。経団連の十倉会長は北陸新幹線早期全線開業について、経団連としても支援・支持していきたい、と述べた。

なお、同日開催された昼食懇談会では、金井会長が経団連役員に対し北経連の取組について説明。その後、北経連・経団連役員との意見交換が行われた。

また、翌日19日には、経団連役員が金沢大学を訪問。山崎学長より大学の取り組みなどの説明を受けた後、同大学の「ナノ生命科学研究所」、「高度モビリティ研究所」、「がん進展制御研究所」、「グリーンイノベーション研究」を視察した。



(担当：神地)

●自民党予算・税制等に関する政策懇談会

日時：11月24日(水) 14:30-15:30

場所：衆議院第二議員会館

2022年度の予算編成、税制改正に向け、各経済団体からの要望をヒアリングする場として、自民党の商工・中小企業関係団体委員会と経済産業部会の合同で、「予算・税制等に関する政策懇談会」が開催された。当会から山下専務理事が出席し、北陸新幹線の金沢・敦賀間の2024年春までの確実な開業実現、敦賀以西の2023年度

当初の着工、2030年頃までの一日も早い全線整備に加え、安全性が確認された原子力発電所の早期運転再開等のエネルギーに関する事項を要請した。

(担当：小林)

●2021年度 第2回人財活躍推進委員会

日時：11月24日(水) 10:30-11:30

場所：ホテル日航金沢(オンライン併催)

出席者：13名(会場6名、オンライン7名)

八木委員長は冒頭挨拶にて、コロナでテレワークなど働き方が大きく変わったが、多様な人財が活躍できるステージや柔軟な働き方を探す糸口になっていると指摘し、新しい働き方を全国に向かって北陸から発信していきたいと述べた。

10月に実施した高年齢者の活用に関する会員企業へのアンケート調査結果の報告では、各企業の取組状況や課題が明らかになった。高年齢者雇用に関して、先進的な取り組みをする企業における課題や、より長く働くための工夫、年齢に関わらずスキル向上の必要性などの意見が出た。

北陸は保守的な地域と言われているが、新しい制度や世の中の流れに、他の地域に先駆けて取り組んでいくことで活力が生まれ、若者にとっても魅力ある地域となるのではないかと。そのためにも、北経連が関係機関と連携して、機運を醸成することが重要であるとの指摘もあった。



(担当：日野)

●企業と大学(関東地区大学理工系就職研究会)のオンライン情報交換会

日時：11月24日(水) 14:00-17:00

場所：オンライン開催

出席者：43名

(会員企業22名、関就研16名、事務局5名)

関東地区の10大学(神奈川工科大学・工学院大学・埼玉工業大学・玉川大学・千葉工業大学・東京工芸大学・東京電機大学・東京理科大学・日本工業大学・明星大学)の就職支援職員でつくる関東地区大学理工系就職研究会(以下、「関就研」と)と、北経連会員企業の採用担当との情報交換会をオンラインにて開催した。情報

交換会の開催は、過去には関就研地方セミナーとして、2018年と2019年の2度、金沢で開催されていたが、一般のコロナ禍により、対面での情報交換が難しいことから、参加企業と大学側が1対1のオンライン面談という形で開催した。

今回のオンライン情報交換会には、北経連会員企業から16社22名が参加し、関就研から10大学16名が参加した。情報交換会では、最初に関就研の伴明美会長の挨拶、次に北経連新開事務局長の挨拶、そして参加10大学が各大学の紹介を行った。面談は、参加企業と大学側との間で前半6回、1度休憩を挟み、後半6回の計12回の面談を行った。直後のアンケートでは、企業側、大学側共「(期待以上の)成果があった」という意見が多く寄せられた。

関就研 伴会長挨拶



(担当：渡辺)

●2021年度 第2回国際委員会

日時：11月25日(木) 12:00-13:30

場所：金沢ニューグランドホテル

出席者：14名(会場8名、オンライン6名)



江守委員長より冒頭挨拶にて日本は新型コロナ感染患者も激減し、企業の活動が徐々に活発化しつつあること、北経連の委員会再編に伴い、国際委員会もメンバーも大きく交代したこと、第一回の総合商社による海外現地情勢報告セミナーでは現地の生の情報が発信され好評であった旨、述べられた。

韓国との取引・経済交流に関する会員企業の取り組みの実情と方向性、高度外国人材の会員大学での留学生の実情と対応、留学生のインターシップ・就職への対応、コロナ禍でのサプライチェーンの見直しの必要性等に関し、活発に意見・情報交換がなされた。また、事務局から提案した北経連(国際委員会)と北陸AJEC(企画部会)の役割分担について委員の承諾を得た。

本委員会での意見・要望等を踏まえ、今後の活動に取り組むこととした。

(担当：小島)

●北陸国際投資交流促進会議主催 第1回北陸進出企業に学ぶ企業誘致勉強会

日時：11月26日(金) 10:00-11:30

形式：オンライン開催

出席者：84名

今年度の勉強会は、「北陸進出企業に学ぶ企業誘致勉強会」と題して、北陸3県に進出された企業を招いて、進出に至った経緯等についてご講演いただくこととなった。

第1回は、福井県越前市に進出されたA P B(株)福井センター武生工場長の**大森隆太氏**より、「次世代リチウムイオンバッテリー 全樹脂電池の工業化に向けて ～福井県越前市への進出～」と題して、ご講演いただいた。



大森氏からは全樹脂電池の高い性能と安全性など製品の特長、工場用地選定の観点では、越前市にどのようにして進出することが決まったかなど進出経緯、最後に自治体からの支援・サポートなど、企業誘致といった観点から興味深いお話をいただいた。

大森氏の講演に続き、福井県 産業労働部 企業誘致課の中村昌彦氏から福井県における誘致にあたっての支援・サポート活動についてもご説明いただいた。

ご講演や、その後の質疑応答内容等を踏まえ、今後の北投促の活動に取り組んでいくこととなった。

(担当：岩田)

●中部・近畿経済産業局との懇談会

日時：11月30日(火) 12:50-15:00

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢

出席者：68名(来場47名、オンライン21名)

金井会長、田中中部経済産業局長、市川近畿経済産業局総務企画部長のご挨拶に続き、双方からの報告と「コロナ禍における企業活動の現状と事業者支援」及び「ポストコロナに向けた地方創生、地域産業の活性化」をテーマに意見交換を行った。

【北経連からの報告】

- ・稲垣副会長「第五次中期アクションプラン、北経連委員会組織の機能的再編について」

- ・北村常任理事「労働生産性の向上と成



長に向けた取組みについて」

・林副会長「ダイバーシティ&インクルージョンの推進に向けた取組みについて」

【経産局からの報告】

・「令和4年度経済産業政策の重点について」

・「大阪・関西万博について」

【意見交換での質問】

・米沢常任理事「コロナ禍における企業活動の現状と事業者支援の取組みについて」

・光野常任理事「東京一極集中の打破に向けた地方創生、脱炭素社会の実現に向けた技術・研究開発に対する支援について」

・今村理事「企業のデジタル化の加速・オープンイノベーションの促進に向けた支援について」

・高木副会長「企業の海外事業展開に向けた支援、産業構造転換促進に向けた支援について」

・八木副会長「女性やシニア世代、外国人など多様な人材の活躍に向けた支援について」

最後に田中中部経済産業局長から総括コメント、高松副会長から閉会のご挨拶をいただいた。



(担当：宮西)

●北陸産学技術交流会（情報交換）

テーマ①「カーボンニュートラルに向けた北陸の施策」

主 査：日華化学(株)

日 時：11月19日(金) 14:00-16:30

場 所：NICCA イノベーションセンター
(オンライン併催)

参加者：13名(事務局3名含む)

日華化学(株)との共催で「カーボンニュートラルに向けた北陸の施策」をテーマに開催された。

江守社長の開会挨拶、参加者3名および日華化学(株)からテーマに関する各企業のロードマップや技術動向に関する発表後、北陸地域や業種によるカーボンニュートラルに向けた取組みについて意見交換を実施した。意見交換後、参加者でNICCA イノベーションセンターを見学した。



テーマ②「印刷技術を活用したRF-ID 技術と新規事業への可能性」

主 査：立山科学(株)

日 時：11月17日(水) 13:30-15:00

場 所：オンライン開催

参加者：10名(事務局5名含む)

立山科学(株)との共催で「印刷技術を活用したRF-ID 技術と新規事業への可能性」をテーマに開催された。

参加者の自己紹介後、立山科学(株)から提案テーマの概要について説明があり、その後、当該技術についての質問や感想、適用分野等の意見交換を実施した。



(担当：坂井)

●景況などに関する会員アンケート(2021年秋)調査結果

10月に会員企業に対し景気動向、業績などのアンケート調査を実施いたしました。その結果がまとまりましたのでHPに掲載しております。アンケート調査にご協力いただきありがとうございます。

<http://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/380d2267363e8b77399a90d34e7e02ca.pdf>

(担当：渡辺)

今後の行事予定

◆【実施】2021年度 地域協創ビジネスマッチングワークショップ

日 時：12月3日(金) 14:00-16:30

場 所：オンライン開催 (EventHub・Zoom)

対 象：全会員

内 容：経団連と北経連、四経連、道経連、東経連が共催のビジネスマッチングワークショップ



を開催します。今回のテーマは「一次産業に関連する取り組み・技術」で各経連から2社が登場します。

<http://www.hokkeiren.gr.jp/news/1348.pdf>

申込：視聴希望の方は下記担当者までメールをお願いします。

担当：小島/登 076-282-9560

kojima@hokkeiren.gr.jp

nobori@hokkeiren.gr.jp

◆【実施】2021年度 第2回観光委員会

日時：12月6日(月) 12:00-14:00

(12:00-12:20 は昼食)

場所：金沢ニューグランドホテル (オンライン併催)

対象：観光委員会委員 (案内済)

◆【実施】会員懇談会 (福井会場)

日時：12月7日(火) 14:30-17:00

場所：福井県民ホール (オンライン併催)

対象：全会員 (案内済)

テーマ：ダイバーシティ

①「女性活躍推進～女性が自然に活躍できる環境を目指して～」

アクセンチュア(株)代表取締役社長 江川昌史氏

②「ジェンダー平等とワークライフバランス：スウェーデンの経験から」(仮)

スウェーデン大使館一等書記官ヨハン・フルトクイスト氏

申込：12月3日(金)までメール、又はFAXで参加者名、連絡先を記載の上、お申し込みください。

E-mail：watanabe@hokkeiren.gr.jp

FAX：076-262-8127

(担当：渡辺)

◆【実施】北陸国際投資交流促進会議主催

「北陸進出企業に学ぶ企業誘致勉強会 (第2回)」

日時：12月8日(水) 10:30-12:00

場所：ホテルグランテラス富山3階「清風の間」
(オンライン併催)

講演：「ユースキン製薬の挑戦～事業発展に最適な富山への工場移転と今後の展開について～」

ユースキン製薬(株)代表取締役社長 野渡 和義氏

説明：自治体(富山県)より誘致にあたっての支援・サポート活動などご説明

申込：〆切済

◆【実施】2021年度 第2回新たな価値創出委員会

日時：12月9日(木) 12:00-15:00

(12:00-12:20 昼食、14:00-15:00 講演会)

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢
(オンライン併催)

対象：新たな価値創出委員会委員 (案内済)

◆【実施】新たな価値創出オンライン講演会

日時：12月9日(木) 14:00-15:00

場所：オンライン開催 (Teams)

対象：全会員・一般 (申込〆切済)

講演：「地方創生に向けた金沢大学の戦略と取り組み
～社会共創で北陸の活力を～」(仮)

金沢大学 学長 山崎 光悦氏

◆【実施】2021年度 第2回社会基盤委員会

日時：12月10日(金) 12:00-14:00

(12:00-12:20 は昼食)

場所：ホテル日航金沢 (オンライン併催)

対象：社会基盤委員会委員 (案内済)

◆【実施】2021年度 第3回総合対策委員会

日時：12月16日(木) 12:00-14:00

(12:00-12:20 は昼食)

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢
(オンライン併催)

対象：総合対策委員会委員 (案内済)

◆【実施】公正取引委員会中部事務所との懇談会

日時：12月16日(木) 14:10-15:00

場所：オンライン開催

対象：全会員 (案内済)

内容：公正取引委員会中部事務所から「公正取引委員会中部事務所の最近の活動状況」をご説明いただくとともに、同事務所との意見交換を実施します。

申込：12月3日(金)まで

下記のURLまたはQRコードから申込。

申込受付完了の返信がありませんので、ご了承ください。12月14日(火)

目途に、オンライン招待メール、懇談会資料を送付予定です。

<https://forms.office.com/r/AbdpyUrhu9>



(担当：小林)

◆【実施】第352回常任理事会

日時：12月22日(水) 15:00-16:30

場所：金沢ニューグランドホテル

対象：会長、副会長、常任理事

◆【実施予定】2022年 新春経済懇談会



日時：2022年1月26日(水) 15:00-16:45

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢
(オンライン併催)

対象：全会員

お知らせ

■北陸未来共創フォーラムからのお知らせ

北陸地域の国立4大学(金沢大学、富山大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学)は、4大学のスケールメリットを活かしたポストコロナ時代を先導する「北陸産学官金共創システム」による知の好循環と4大学の財政基盤の強化を目的に、北陸地域の新産業創出に向けた企業・大学、自治体等の交流プラットフォームである「北陸未来共創フォーラム」を設置しました。

今回、北陸未来共創フォーラムのWebサイトが開設され、会員の募集が開始されました。北陸未来共創フォーラムの会員になることにより、以下のメリットがあります。

- ・フォーラム主催のイベントや、各分科会の事例発表会等に参加することにより、幅広く情報を得ることができます。
- ・テーマ別の分科会、ワーキンググループに参加することにより、興味・関心のあるテーマのもとに集った者同士による情報共有や議論を通して、イノベーションのヒントを得ることができます。

会員の登録料、年会費は無料です。詳細については、北陸未来共創フォーラムのWebサイト(下記URL)でご確認願います。

【URL】<https://hokuriku-mirai.jp/>

【問合せ】

下記URLから、北陸未来共創フォーラム事務局(国立大学法人金沢大学内)にメールにてお問い合わせ願います。

<https://hokuriku-mirai.jp/inquire/>

(担当：小林)

■北陸環境共生会議からのお知らせ

「とやま環境フェア 2021」リアル出展

【日時】12月4日(土) 10:00-12:00、13:00-15:00

【場所】御旅屋セリオ 5階 マルチスペース

【主催】富山県、(公財)とやま環境財団ほか

【共催】北陸環境共生会議ほか

【内容】LEDで光るアニマルコースターをつくろう！
※工作キットをプレゼント

【URL】<https://www.eco-toyama.jp/>

(担当：森岡)

■石川県からのお知らせ

「いしかわ男女共同参画推進宣言企業アドバイザー派遣事業」

女性活躍、働きやすい職場環境整備、働き方改革などの悩みごとをアドバイザーに相談しませんか。石川県では企業や法人における男女共同参画や女性活躍推進の取組を進めるため、女性活躍や働き方改革などの取組内容を進める際に必要な知識や経験を有するアドバイザーや講師を派遣します。

【URL】

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/danjo/adviser/r3adviser.html>

【対象】いしかわ男女共同参画推進宣言企業

宣言企業への申請を前提としたアドバイザー派遣も可能です。

【申込】申請書を電子メールまたはFAX

【問合せ】石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課

TEL：076-225-1378

(担当：日野)

■ジェトロからのお知らせ

「Japan-Vietnam Open Innovation

- DX Panel Discussion, Online Matching」

ジェトロは、「Japan-Vietnam Open Innovation - DX Panel Discussion, Online Matching」を開催します。本イベントはベトナムのスタートアップ企業と日本の企業や投資家を結びつけることを目的に開催するイベントです。

【日時】12月10日(金) 15:00-17:30

【形式】オンライン開催

【パネルディスカッション登壇企業】

・ロジスティクス、及びヘルスケア関連各4社

【オンラインマッチング参加企業】

・ロジスティクス関連(日越合計25社)

・ヘルスケア関連(日越合計25社)

【詳細】

<https://www.canva.com/design/DAEwahlI10E/o39yVfYwkg2FWikUz1QXEA/view?website#2>

【申込】12月8日(水) 正午(日本時間) 〆切

<https://forms.office.com/r/v8fqybUfE4>

【問合せ】ジェトロ・ホーチミン事務所

E-mail：vho-pro@jetro.go.jp

(担当：小島)

以上